

昭和のシルエッ人

20

～古き良き時代の記憶～

<<複々線を往く蒸気機関車たち>>



筑豊本線・中間～折尾間は鹿児島本線からの乗入れもあり、全国でも珍しい「複々線」となっていて、線路上を蒸気機関車牽引の列車が頻繁に行き交いマニアにはたまらない場所だった。

その複々線も国鉄民営化後は複線に戻された上に中間地点に駅も新設（東水巻駅）、かつての賑わいは消えてしまった。

（写真は全て1970年4月撮影）





(上) C 5 5 5 2 牽引の客レ。同機は現在、J R 吉松駅前（鹿児島県）で静態保存されている。
ひと目で「5 2 号機」と分かる独特の変形門デフは吉松転属後、更に形状が変わる・・・

(下) C 5 5 5 7 牽引の客レ。この後5 2 号機と共に吉松へ転属、鹿児島の地で最期を迎える。
「K-7」門デフの似合うスマートな姿は、5 2 号機と並び人気だった。

